

第19回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流実施要項 =文部科学省国庫補助事業= <日韓共同未来プロジェクト事業>

1. 目 的

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

2. 交流方式

日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

3. 主 催

公益財団法人 日本体育協会

4. 共 催

公益財団法人 石川県体育協会、公益財団法人 秋田県体育協会、公益財団法人 日本サッカー協会、
公益財団法人 日本テニス協会、公益財団法人 日本バレーボール協会、公益財団法人 日本バスケットボール協会、
公益財団法人 日本自転車競技連盟、公益財団法人 日本ソフトテニス連盟、公益財団法人 全日本軟式野球連盟、
公益財団法人 日本ソフトボール協会、公益財団法人 日本バドミントン協会、公益財団法人 全日本ボウリング協会
石川県教育委員会、秋田県

5. 事業内容

【派遣】

- ① 派遣対象 成人男女(30歳～70歳) 188名
本部役員 7名
- ② 派遣期間 平成27年5月14日(木)～5月20日(水) 7日間
2015全国生活体育大祝典を中心とした日程
- ③ 競技 10競技

競技	サッカー <男子> (19名)	テニス <男女> (18名)	バレー ボール <女子> (19名)	バスケット ボール <男子> (18名)	自転車 競技 <男女> (18名)	ソフト テニス <男女> (22名)	軟式 野球 <男子> (19名)	ソフト ボール <女子> (19名)	バドミントン <男女> (18名)	ボウリング <男女> (18名)	本部 役員	合計 人数
石川県(143名)	19	9	19	18	9	13	19	19	9	9	7	195
秋田県(45名)	—	9	—	—	9	9	—	—	9	9		

- ④ 会場 大韓民国・京畿道
- ⑤ 経費 参加料として1人1万円の自己負担
その他派遣に関わる下記の経費は公益財団法人 日本体育協会の負担
韓国内での滞在費は国民生活体育会の負担
- a 集合、離散に関わる国内交通費
(但し、自宅から県体育協会が定める集合場所までの経費は自己負担)
- b 前泊に伴う宿泊費(日程上、必要が生じた場合)
- c 渡航費(但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
- d 旅行傷害保険
- e ユニフォーム(競技用ユニフォームは含まない)
- ⑥ その他 監督・コーチは、本会公認スポーツ指導者資格を有する者が望ましい。

【受入】

- ① 受入対象 韓国の成人男女(35歳～ ※日本スポーツマスターズ競技別実施要項に基づく)
韓国本部役員
- ② 受入期間 平成27年9月17日(木)～23日(水・祝) 7日間
日本スポーツマスターズ 参加を中心とした日程
- ③ 競技 10競技

競技	サッカー <男子>	テニス <男女>	バレー ボール <女子>	バスケット ボール <男子>	自転車 競技 <男女>	ソフト テニス <男女>	軟式 野球 <男子>	ソフト ボール <女子>	バドミントン <男女>	ボウリング <男女>	本部 役員	合計 人数
人数	19	18	19	18	18	22	19	19	18	18	7	195

- ④ 会場 石川県 (日本スポーツマスターズ 開催地)
- ⑤ 経費 公益財団法人日本体育協会負担